



2018年9月14日(金)  
15:00-17:45  
南山大学 Q棟 Q701 教室

## 日本コミュニケーション学会中部支部 2018年度第1回研究会

2018年度より新体制となります。今後数年間にわたる支部の運営のあり方やコミュニケーション研究について会員の皆さんと語り合う会を企画しました。ひとりでも多くの方のご参加をお待ちしています！

15:00-16:30

招待講演

異文化への適応過程に見られるコミュニケーション能力の  
獲得と変容の記述

—海外在住経験を持つ日本人サッカー選手へのインタビューを通して—  
北村雅則(南山大学国際教養学部准教授)

言葉が通じにくい異文化環境にどのように適応し、コミュニケーションを図っていくのか。この適応過程を、言葉が通じにくい国・地域でプレーしている日本人サッカー選手に対するインタビューを通して詳らかにする。インタビューは10数名の選手に対し、数年間、定期的に行っているが、例えば、Byram(1997)が挙げる「相互文化的コミュニケーション能力」の5つの要素それぞれが、置かれた環境によって変化し、現れるさまを紹介する。

## 当日のプログラム

15:00-16:30

招待講演

16:45-17:45

今後の運営体制・  
支部研究のありかた  
(ディスカッション)

18:00-20:00

懇親会

(お時間がある方はぜひ  
ご一緒しましょう)

予約不要です！当日お  
越しください

(事前に出席のご連絡い  
ただけると、資料印刷の都合  
上ありがとうございます。)

日本コミュニケーション学会

中部支部

支部長 森泉 哲

(南山大学国際教養学部)

moriizum@nanzan-u.ac.jp